

# 津久見市地域福祉計画

「もつとやせこい」「つくみ」のこれから

つなぐ広げる地域の輪

津久見市福祉事務所  
☎82-9519

シリーズ4

## 基本目標②

利用者本位のサービスが  
受けられるまちづくり

## 取り組み①

きめ細かな情報提供・  
相談支援体制づくり



© tsukumi city

福祉サービスに関する情報  
提供の充実を図ります。

また、様々な分野の相談に  
応でける総合相談窓口（「保健福  
祉総合センター（仮称）」の設置  
や、しかるべき相談窓口につなが  
る相談支援体制を構築します。

さらに、地域に向き、ニー  
ズを早期に把握し、対応してい  
くための人的、物的、技術的資  
源を組み合わせたケアマネジ  
メントができる体制を整備し  
ていきます。

### 【地域住民】

▼福祉サービスに関する情報  
の把握と制度の理解を深め  
るとともに、口コミや閲覧板  
マイク放送等を活用して、地  
域情報のネットワーク化に  
努めます。

▼住民一人ひとりが身近な相  
談窓口として相談に乗り、し  
かるべき機関につなげ、支援  
を必要としている人の把握等、  
地域における情報の収集協  
力に努めます。

▼要援護の度合いが高くなっ  
たり、事態が重大化したりし  
て手遅れにならないよう、何  
でも気軽に相談するように  
します。

### 【福祉事業者等】

▼事業者自ら福祉サービスに  
関する情報発信と相談支援

を行うとともに、行政や社会  
福祉協議会等の相談窓口と  
の情報交換を行い、情報ネッ  
トワークの一翼を担います。

▼地域ケア会議の開催等によ  
る地域福祉ケアマネジメン  
トに、専門的な立場で参加・  
協力を行います。

### 【社会福祉協議会】

▼広報誌「たちばな」や出前講  
座等による情報提供の充実  
を図り、小地域ネットワー  
クの構築支援を通して、身近な  
相談支援体制の整備を促進  
します。

▼行政とともに、ワンストップ  
機能を持った相談窓口の充  
実を図るため、「保健福祉総  
合センター（仮称）」整備の  
ための検討を行います。

▼相談者が住んでいる地域に  
ある人的、物的、技術的資源  
を把握し、専門的な見地から  
問題解決の提言ができる福  
祉活動専門員やボランティア  
アコーディネーター等の育  
成や派遣を行います。

### 【市（行政）】

▼市報の福祉欄の文字を大き  
くしたり、出前講座の開催等  
により、福祉制度やサービス  
提供のしくみ、さらにはサー  
ビス事業者の情報等、わかり  
やすい情報提供を行います。

▼専門的かつ複合的なサービ  
スニーズにも対応できるよう、  
相談業務従事者の知識と技  
術を高め、ワンストップ機能  
を持った相談窓口としての  
体制強化を図ります。

▼地域福祉の拠点となる「保健  
福祉総合センター（仮称）」  
の整備に向け、社会福祉協議  
会とともに、「設立協議会（仮  
称）」を立ち上げ、具体的な  
検討を行います。

▼福祉巡回相談の実施など、職  
員自ら地域に向き、潜在化  
しているニーズの把握とそ  
の対応に努めます。

▼困難事例の解決について、地  
域ケア会議や関係者連絡会  
議等を開催し、関係機関のそ  
れぞれの役割等を確認し、よ